



新光商事 株式会社
Shinko Shoji Co., Ltd.

2016年3月期決算説明会

- 決算の概要
- 今後の施策
- 通期の見通し

2016年5月19日
代表取締役社長 小川 達哉

資料取り扱い上の注意

このプレゼンテーション資料で述べられている当社の将来に関する見通しは、

現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。

あくまでも現時点での将来予想であり、リスクや不確定要素を含んでいることから、
実際の業績は大きく異なる結果となることがあります。

それらのリスクや不確定要素の主なものは、以下のとおりです。

- ・主要市場（日本、アジア等）の経済状況、消費動向
- ・エレクトロニクス産業の業界動向・技術トレンド等の変化
- ・当社の主要製品市場における需給の急激な変動
- ・ドル等外国通貨の対円為替相場的大幅な変動

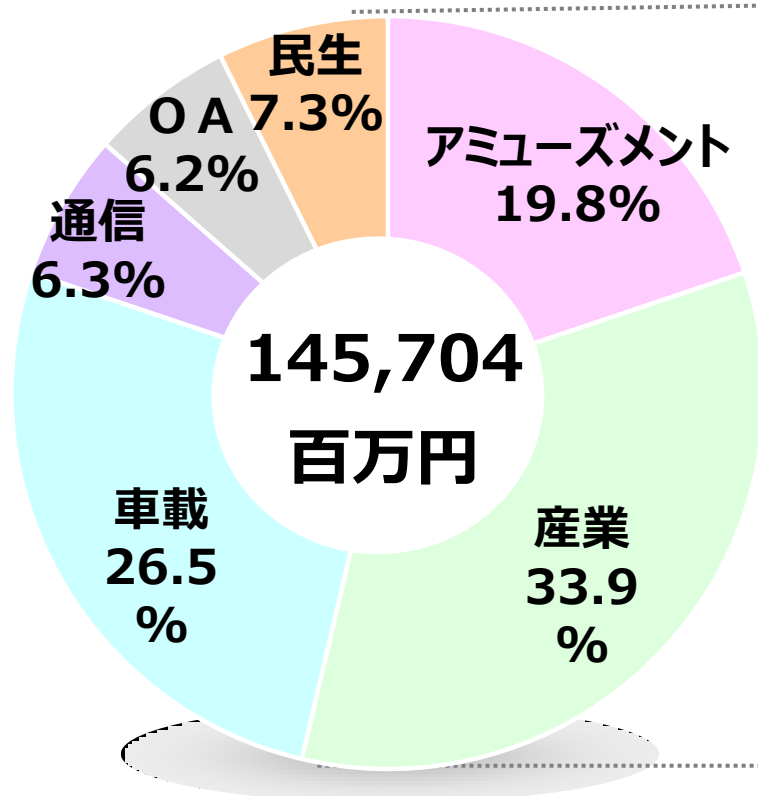
決算の概要

**前年比で売上高・営業利益・経常利益・当期純利益は減収減益となる。
但し、土地の売却により減益の一部をカバー。**

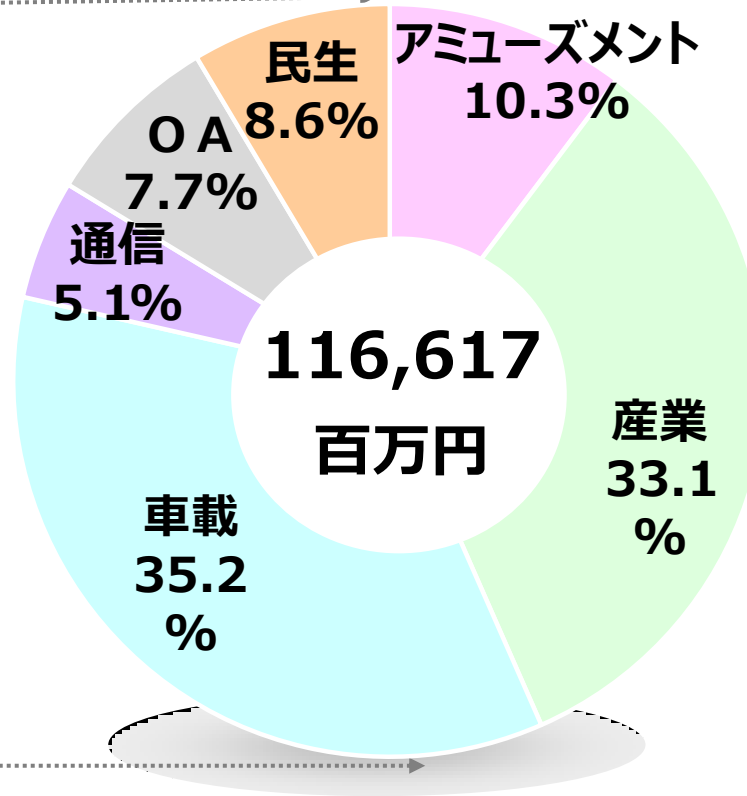
- 車載関連は、前年比で堅調に推移。
- 娯楽機器関連は、リユース促進に伴う新規部材減により、前年比で売上減。
- 東京都目黒区に保有しておりました土地を売却し、特別利益6億61百万円を計上。
- 中国・新興国の景気減速の影響により、産業・通信機器関連において、売上減。

分野別売上構成

【2015年3月期】



【2016年3月期】



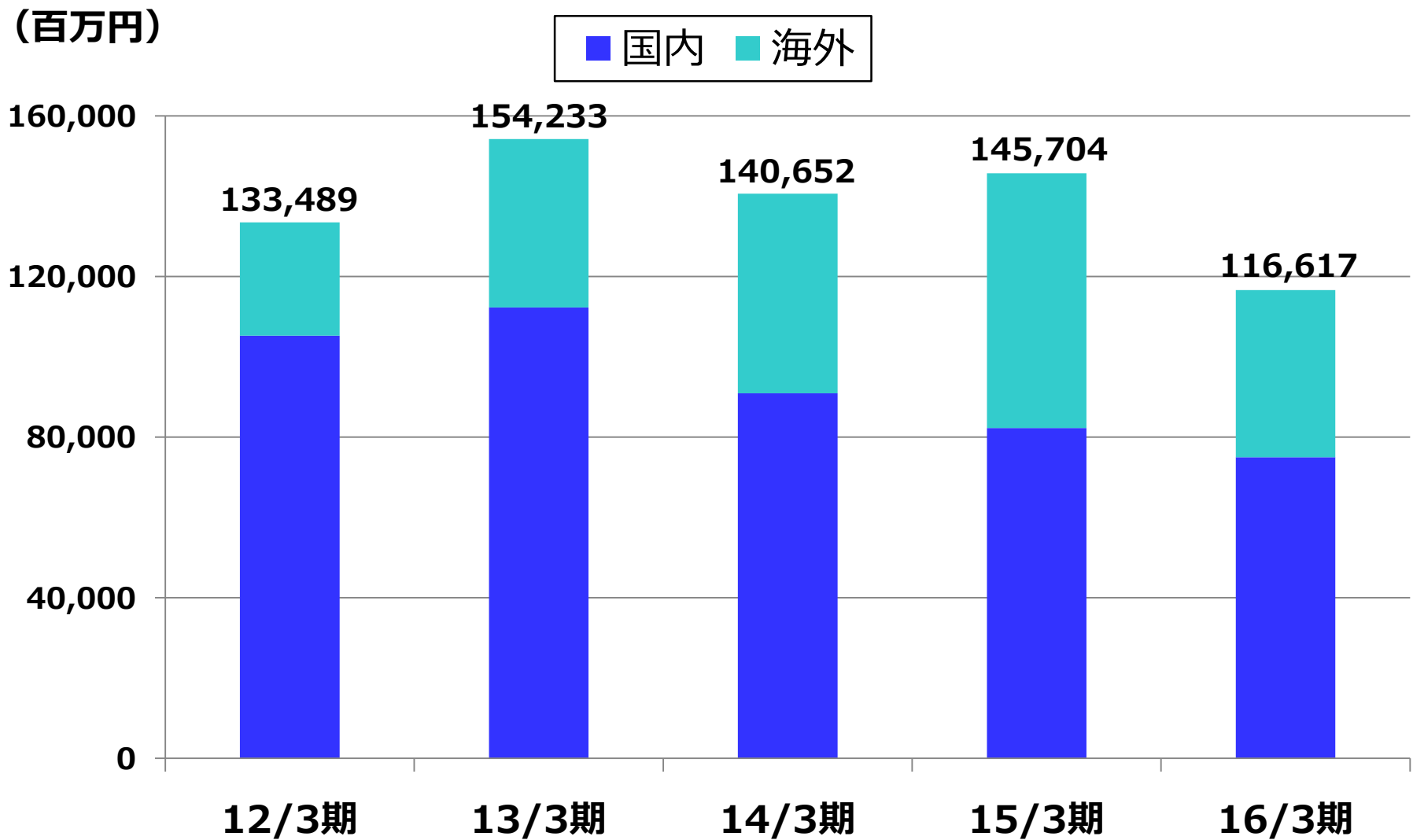
(注) 決算短信のセグメントは電子部品事業、アッセンブリ事業、
その他事業の三種類（後述）。

決算概要 前年度比較

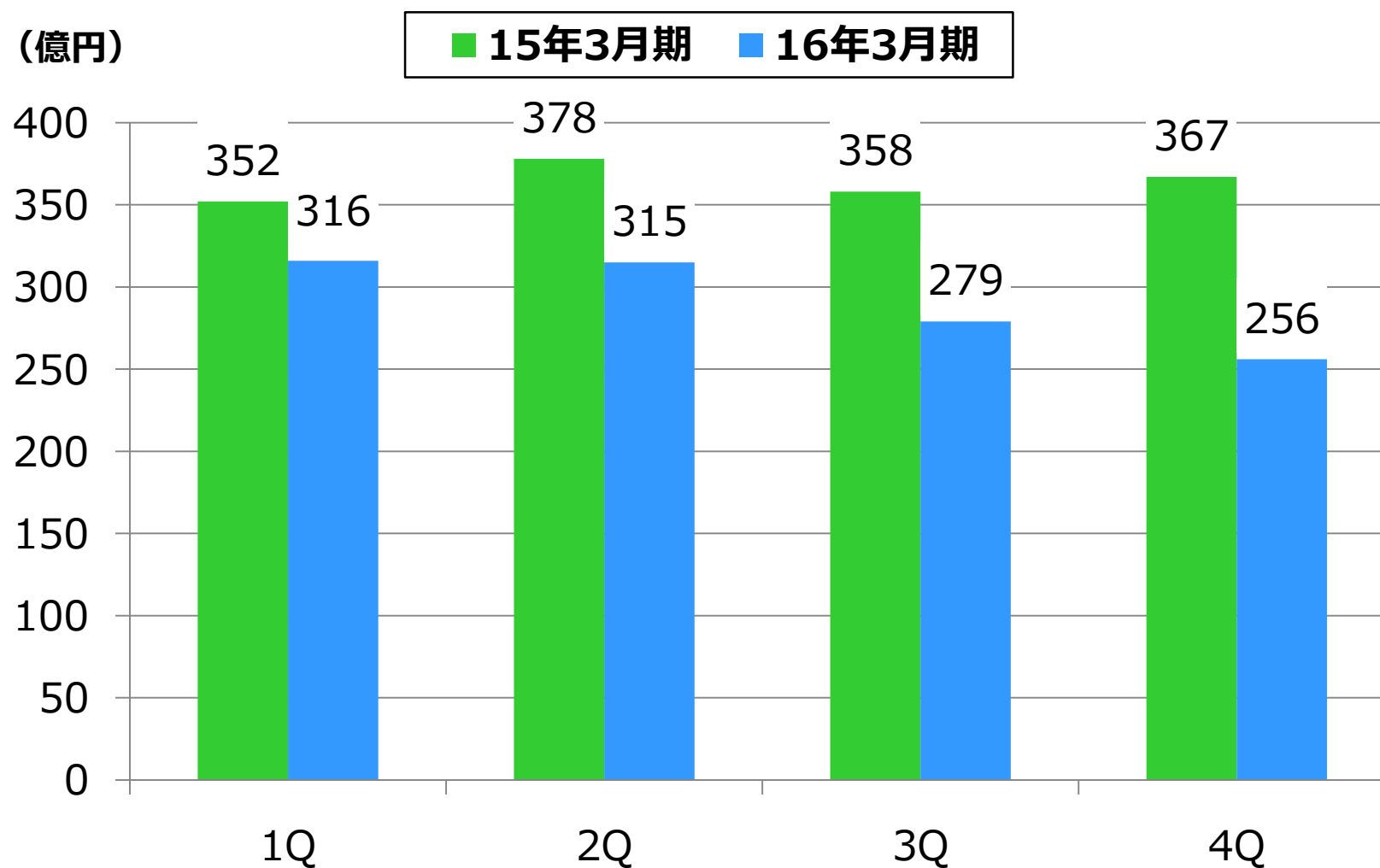
(百万円)

	2015年3月期	2016年3月期	前期比伸長	前期比増減	業績予想 (5/16発表)
売上高	145,704	116,617	80%	△29,087	127,000
売上総利益	12,007	9,667	81%	△2,339	-
販管費	7,734	7,496	97%	△238	-
営業利益	4,272	2,171	51%	△2,101	2,300
経常利益	4,155	2,172	52%	△1,983	2,300
親会社株主に 帰属する当期純利益	2,474	1,768	71%	△706	1,500
1株当たり 当期純利益	104円34銭	75円53銭	-	△28円81銭	64円05銭
1株当たり 配当金(年間)	40円00銭	40円00銭	-	-	40円00銭

売上高推移

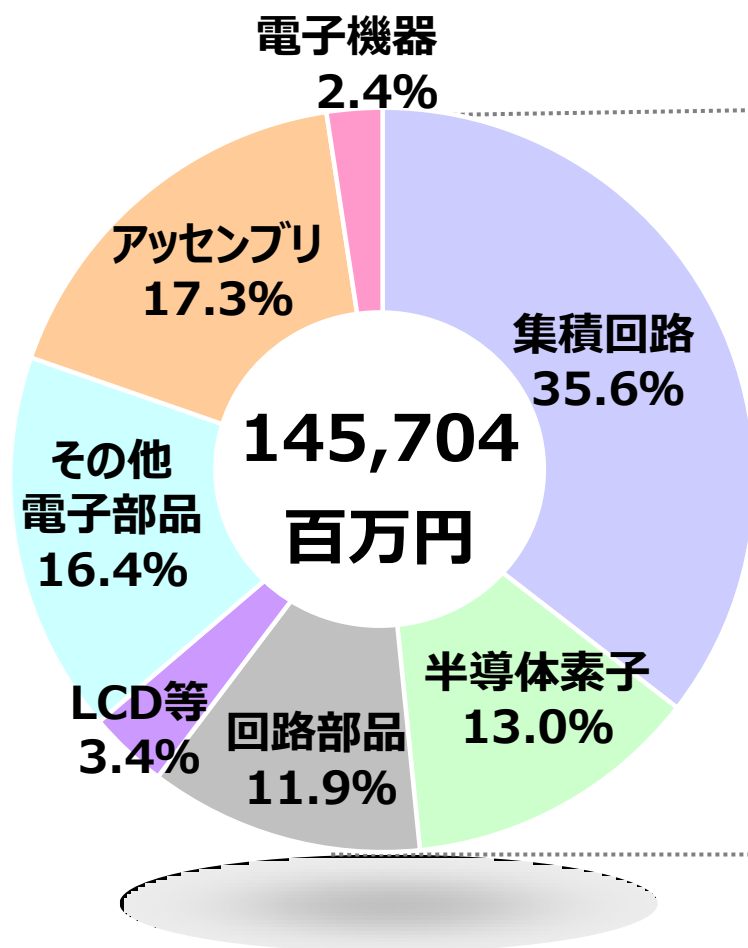


四半期毎売上高 前年度比較

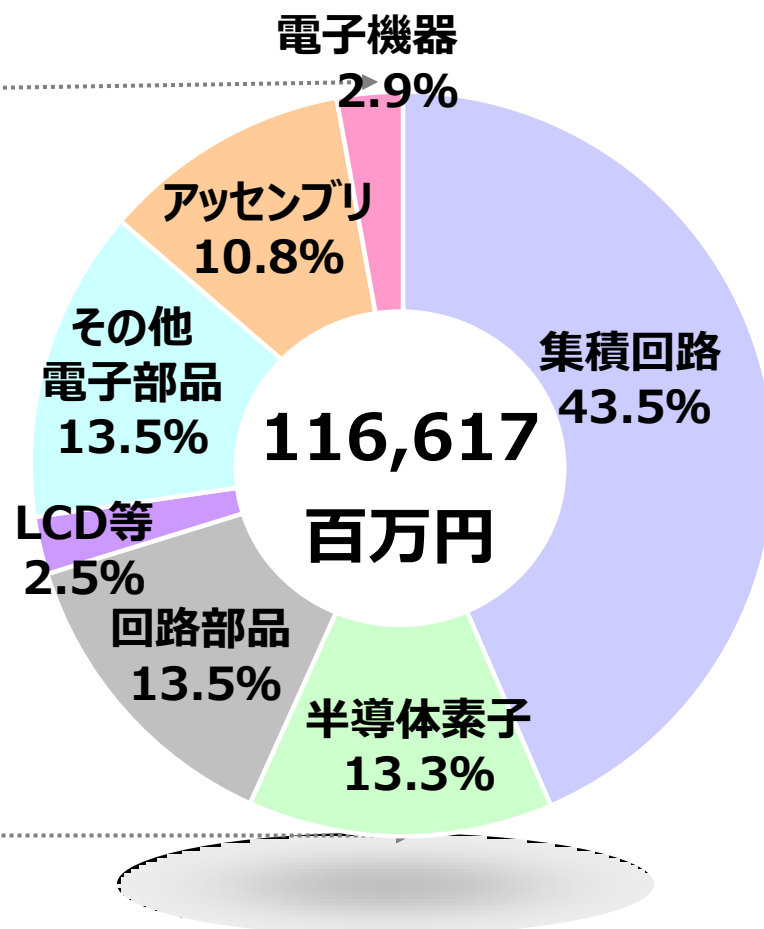


品種別売上高 前年度比較

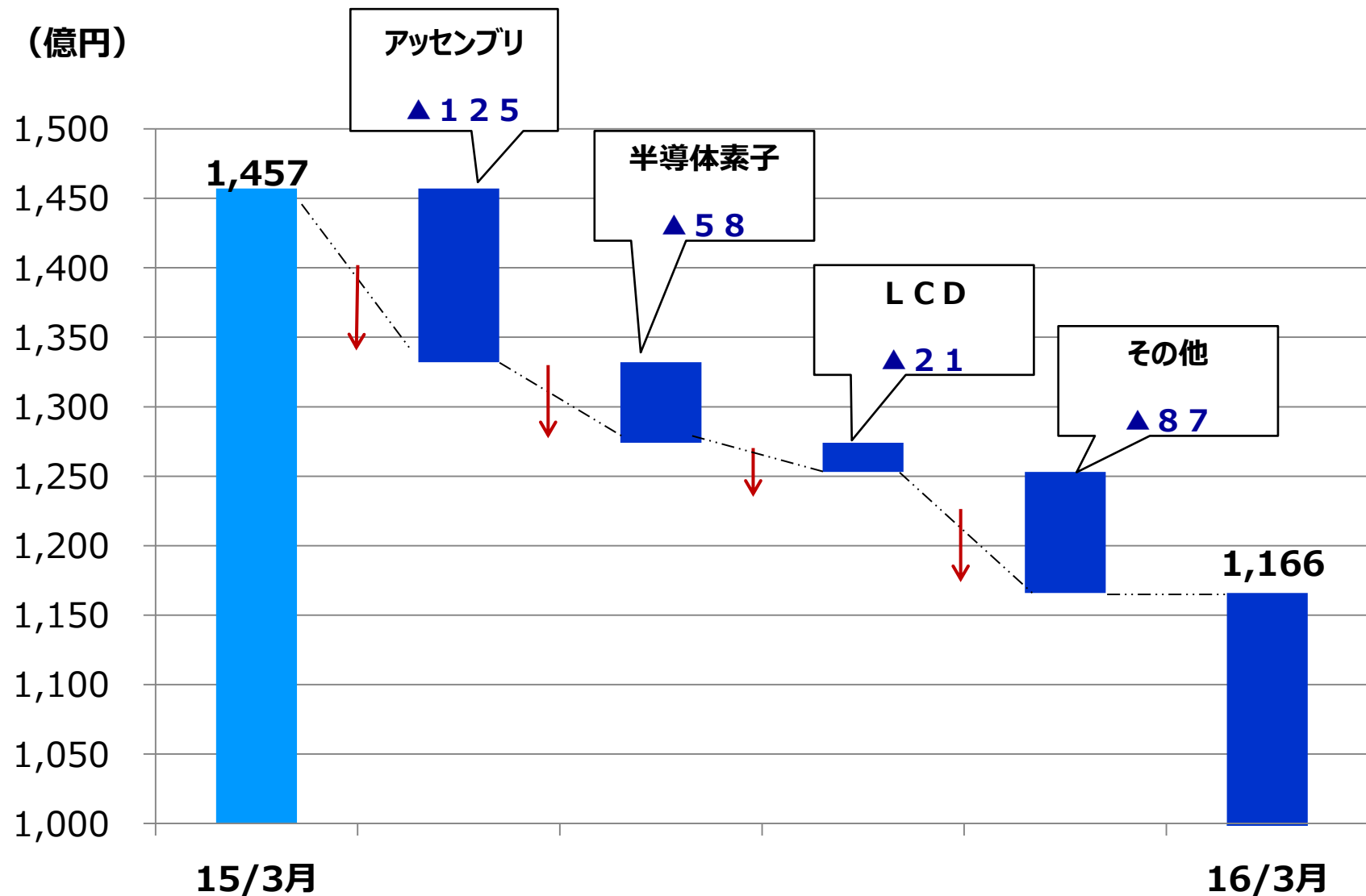
【2015年3月期】



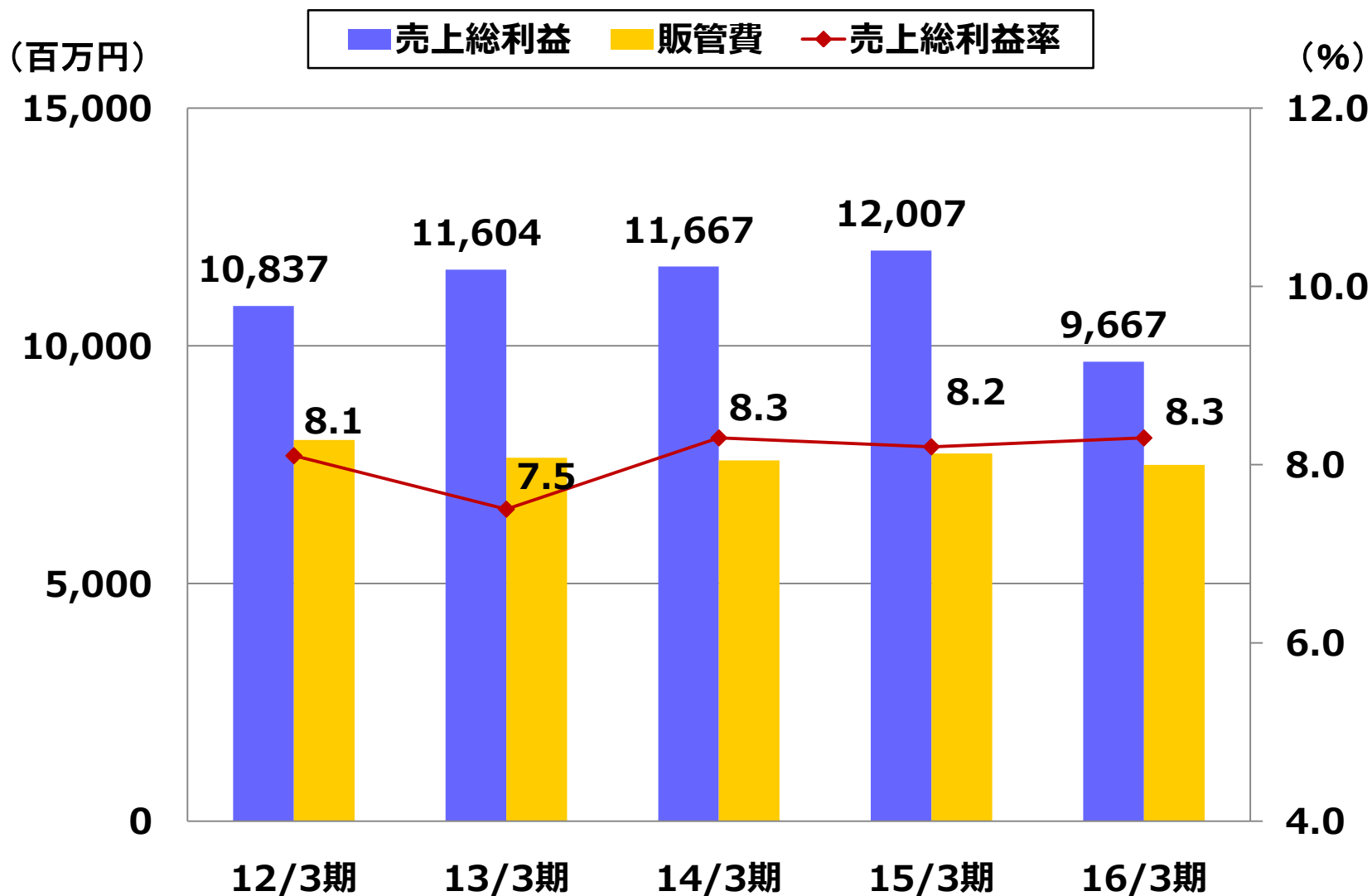
【2016年3月期】



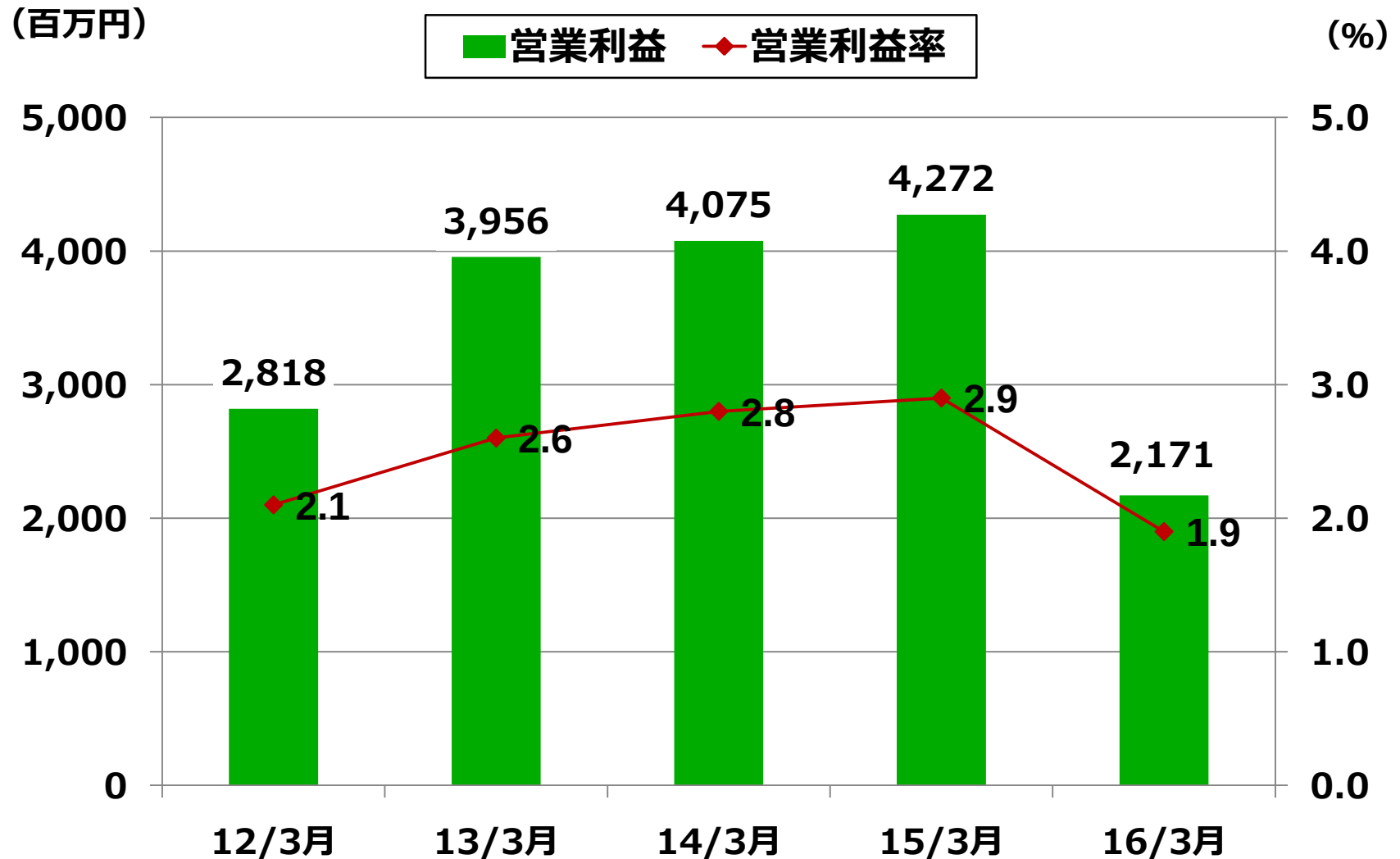
前年同期比 売上増減要因分析



売上総利益/売上総利益率/販管費 推移



営業利益/営業利益率 推移



営業外損益・特別損益等の主な増減要因（増減分析）

（百万円）

	2015年3月期	2016年3月期	増減額
営業利益	4,272	2,171	△2,101
営業外損益	△116	0.6	
経常利益	4,155	2,172	△1,983
特別利益	0	661	661
内、固定資産売却益	0	661	661
特別損失	80	140	59
内、投資有価証券評価損	0	128	128
税金等調整前当期純利益	4,075	2,692	△1,382
法人税等	1,583	922	△661
非支配株主に帰属する当期純利益	16	1	
親会社株主に帰属する当期純利益	2,474	1,768	△706

要約貸借対照表①

(百万円)

	2015年3月期	2016年3月期	増減額
資産合計	85,461	77,965	△7,496
流動資産	78,076	72,207	△5,869
内、現金及び預金	18,984	25,784	6,799
受取手形及び売掛金	28,429	22,884	△5,544
有価証券	7,100	100	△7,000
たな卸資産	14,971	13,771	△1,200
未収入金	8,119	9,136	1,016
固定資産	7,385	5,758	△1,626
土地	852	332	△520
内、投資有価証券	3,397	2,439	△957
繰延税金資産	32	34	1

要約貸借対照表②

	2015年3月 期	2016年3月 期	増減額	(百万円)
負債合計	27,936	22,218	△5,717	
流動負債	22,741	19,909	△2,831	
内、支払手形及び買掛金	19,467	14,015	△5,452	
短期借入金	1,544	1,566	21	
一年内返済予定の長期借入金	-	2,500	2,500	
固定負債	5,195	2,308	△2,886	
長期借入金	3,100	600	△2,500	
純資産合計	57,524	55,746	△1,778	
内、資本金及び資本剰余金	19,102	19,235	133	
利益剰余金	35,938	36,906	967	
自己株式	△958	△2,207	△1,248	
為替換算調製勘定	1,839	933	△906	
自己資本比率	66.7%	70.9%	-	

キャッシュ・フロー

(百万円)

	2015年3月期	2016年3月期	推移額
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,095	1,454	△2,640
投資活動によるキャッシュ・フロー	△741	890	1,632
財務活動によるキャッシュ・フロー	△950	△2,180	△1,229

(前年度比)

現金及び現金同等物の期末残高	25,143	24,762	△381
----------------	--------	--------	------

第63期財務戦略の実績報告

- 不動産売却 社有目黒土地266坪の売却
 - 取得価格 106,469,009円
 - 売却価格 1,215,000,000円
 - 売却費用 32,805,000円
 - 法人税 365,702,051円
 - 会計上の特別利益 661,454,115円
 - 自己資本取り崩し額 280,462,061円(土地再評価分)
 - 計 941,916,176円
 - キャッシュフロー 1,182,195,900円
- 自社株買 873,500株
 - 2015年11月30日 TOS分 600,000株
 - 2015年11月～2016年1月 市場買付分 273,500株
 - 合計 873,500株

株主様への還元

• 配当金	943,312,680円
• 配当性向	53.0%
• 自社株買	1,114,405,500円
合計	2,057,718,180円
• 連結当期純利益	1,768,765,794円
• 株主還元率	116.34%

今後の施策

今後の施策

- 1 ビジネス領域**
- 2 ルネサスエレクトロニクスとのビジネスについて**
- 3 新ビジネス開拓について**
- 4 海外ビジネスの状況について**
- 5 車載系・産業系ビジネスへの取組みについて**
- 6 娯楽機器ビジネスの現状と見通し**

1. ビジネス領域

デバイス・ソリューション

★半導体

- ルネサスエレクトロニクス(株)
- ザイリンクス(株)
- エスアイアイ・セミコンダクタ(株)
- 日本電気(株)
- 海外半導体メーカー
(QuickLogic、EverLight、KEC、PHISON等)

★電子部品

- TDK(株)・TDKラムダ(株)
- 日通工業エレクトロニクス(株)
- NECトーキン(株)
- 京セラ(株)・京セラディスプレイ(株)
- 日本精機(株)
- (株)フジクラ／第一電子工業(株)
- 日本モレックス(合)
- ・回路部品・・・コンデンサ/水晶/コイル・
- ・表示デバイス・・・TFT/タッチパネル・・・
- ・機構部品・・・コネクタ/ワイヤ・ハーネス
- ・モジュール・・・電源・通信・カメラ・・・
- ・放熱、ノイズ、防水、衝撃吸収シートなど
- ・組込ボード・・・アットマークテクノ
- ・電源、電池・・・高砂製作所・バイコー・日立マクセル

★樹脂整形部品・板金加工

新光商事(株)、NT販売(株)

受託開発・技術支援

- ASIC/CPLD 受託開発
- 技術者派遣
- IP開発
- 組込みソフトウェア受託開発(DSP・マイコン)
- アプリケーションソフトウェア受託開発
- ハード・ソフト・システム開発

新光商事LSIデザインセンター(株)

グローバルサポート

- 海外生産移管サポート
香港・上海・深セン
シンガポール・タイ
マレーシア・北米
スペイン 他
(世界9カ国21拠点)
- IPO事業の展開
- 海外EMS事業の展開

海外現地法人

デバイス技術サポート

お客様

企画提案型エレクトロニクスの
総合ソリューション・プロバイダー

協業ビジネス提案

組込みシステム

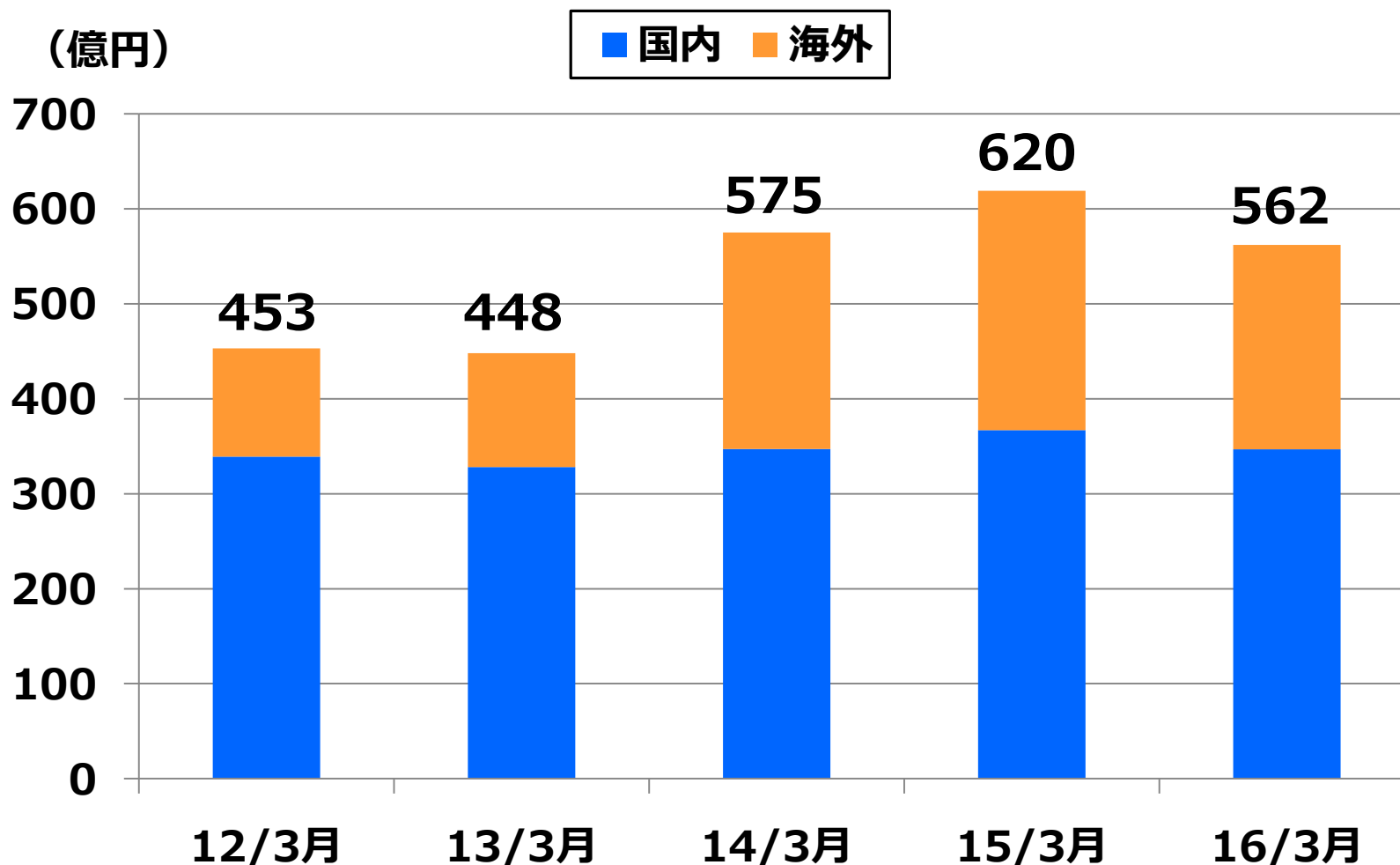
EMSソリューション

- KITTINGサービス
- プリント基板実装・組立
- 受託生産協業パートナー
(国内外FAB 海外自社工場)

新光商事(株)、ノバックスジャパン(株)

2. ルネサスエレクトロニクスとのビジネス

【ルネサスエレクトロニクス売上推移】



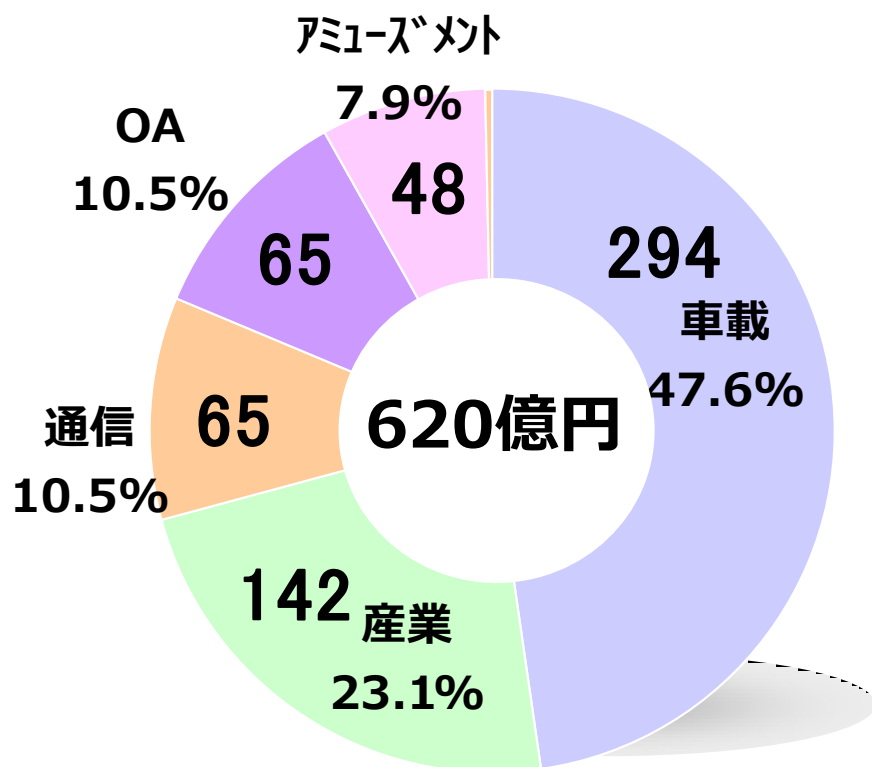
アミューズと中国の減速により減収となった。

為替の影響：120.17(15/3月)→112.68(16/3月)←US\$レート

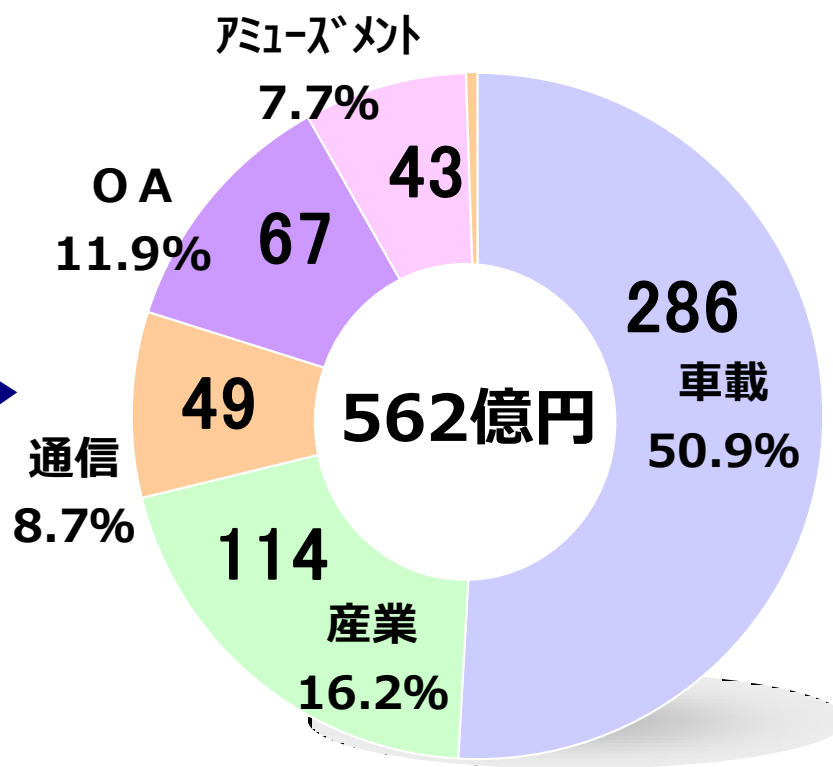
2. ルネサスエレクトロニクスとのビジネスについて

【分野別売上 前年度比較】

【15年3月期実績】



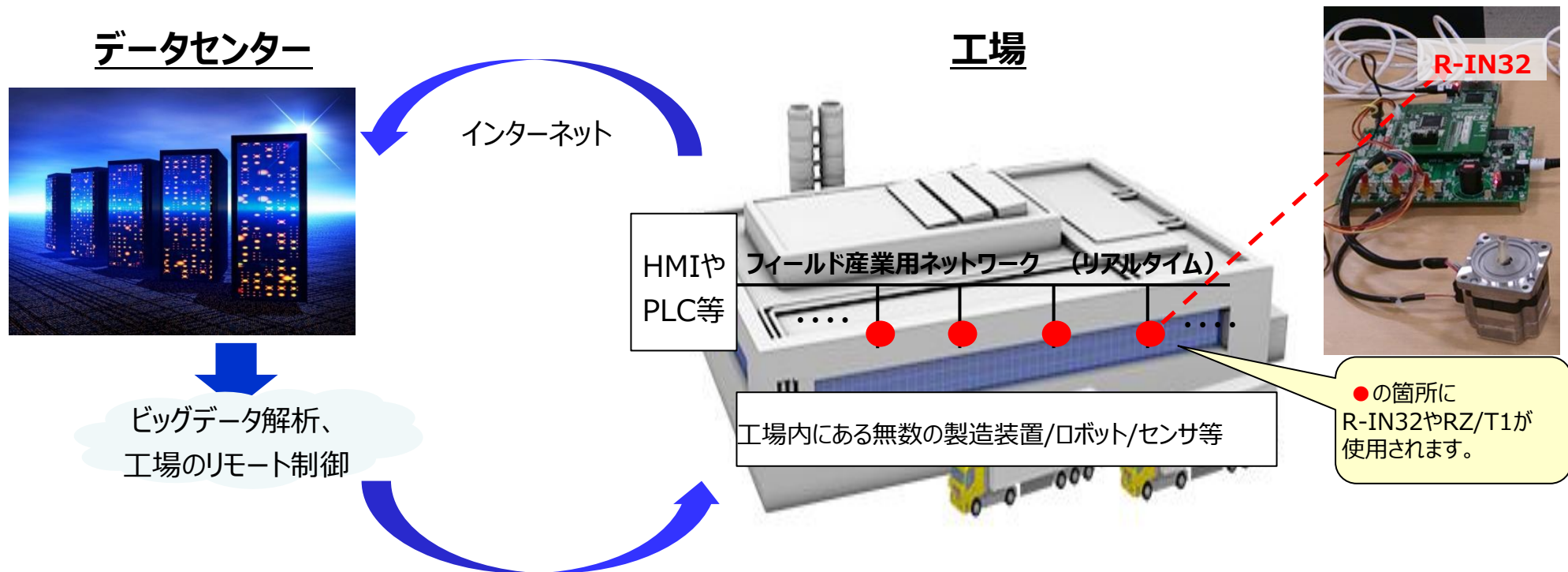
【16年3月期実績】



2. ルネサスエレクトロニクスとのビジネス

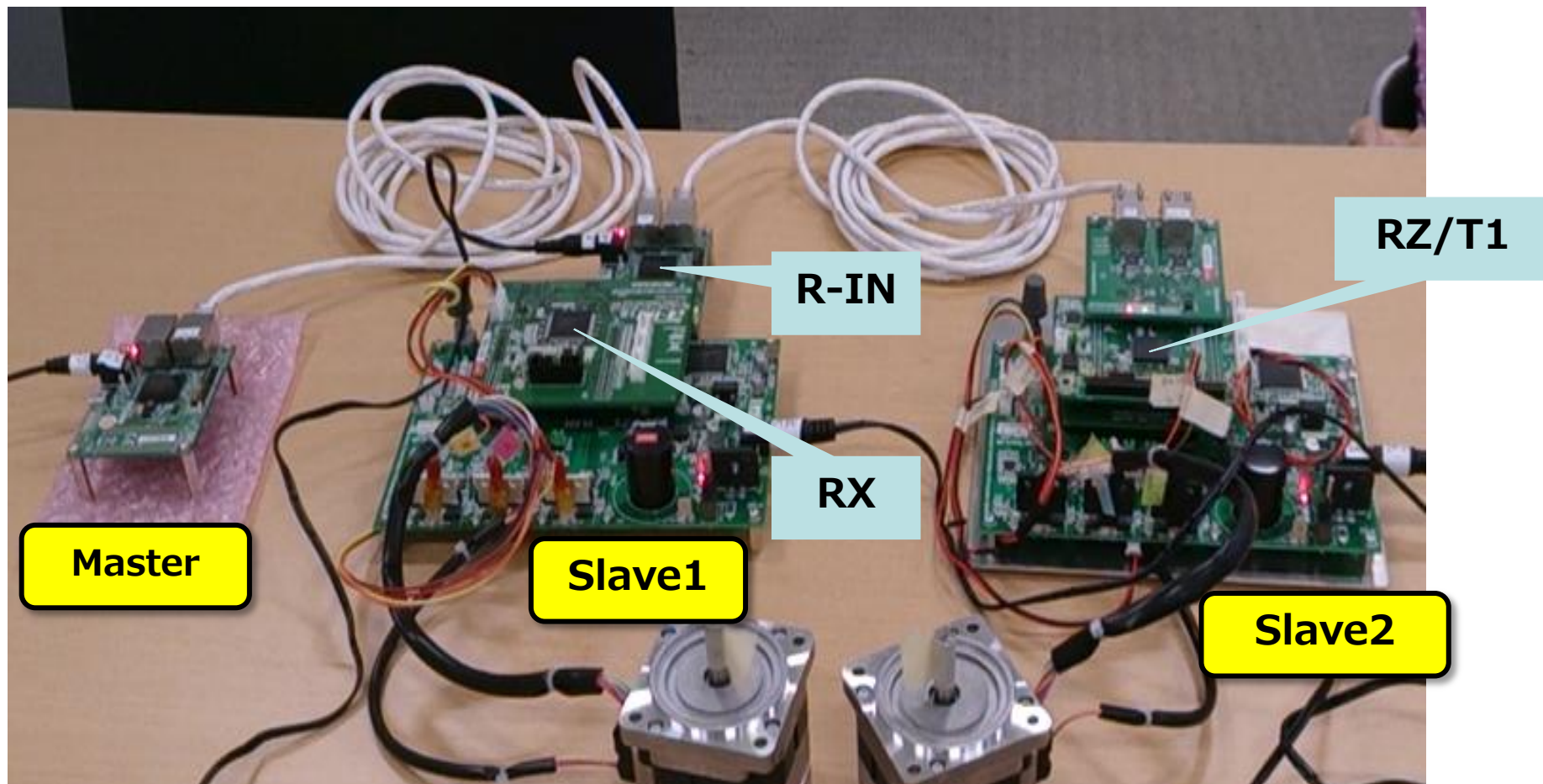
【インダストリ4.0】

- ・インターネットを介して工場内外のモノとモノが連携（IoT）する。
ファクトリー・オートメーションが更に普及した結果、オープンネットワーク機器の需要が増加。



2. ルネサスエレクトロニクスとのビジネス

「EtherCAT通信でモーター速度制御をするデモ」



- ・ルネサス R-IN32、RZ-T1シリーズでデモ提案を実施
- ・国内大手産業機器メーカー等数社に採用し、中国メーカーも採用方向

2. ルネサスエレクトロニクスとのビジネス

Renesas Synergy™ プラットフォーム

開発期間短縮による、トータルコスト低減を実現するRenesas Synergy™の3つの価値

1. Reduce Time to Market システムの早期市場投入を実現
2. Lower Cost of Ownership システムの開発・保守に伴うトータルコストを低減
3. Lower Barriers to Entry システム開発着手の容易さを実現

Renesas Synergy™ プラットフォームの構成要素

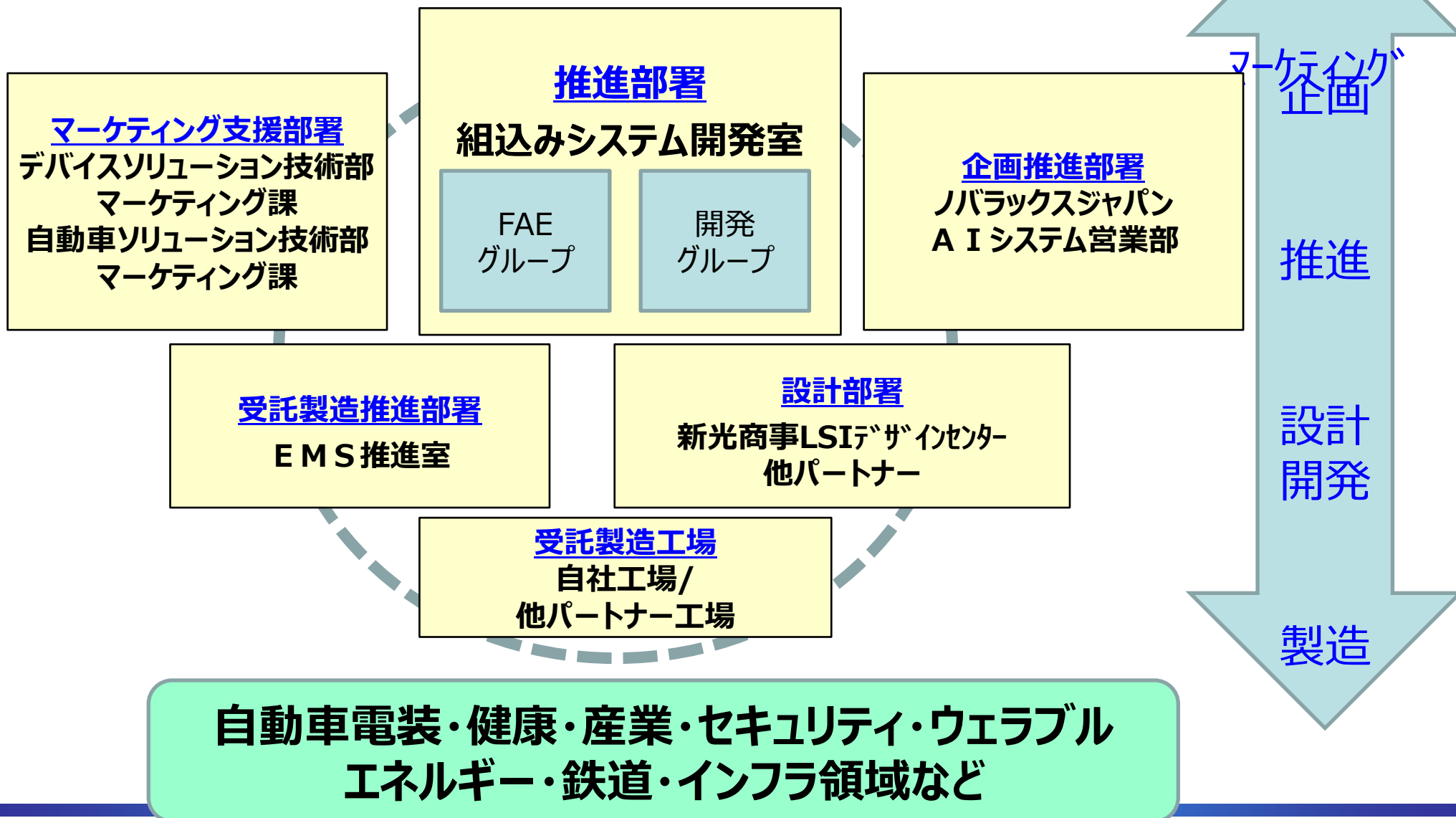


- ・効率的なハードウェア
- ・完全なソフトウェアフレームワーク
- ・アドオン・ソフトウェアによる機能拡張性
- ・安定した共通ソフトウェアAPI
- ・直感的な開発を可能にする開発環境
- ・安価で開発を支援するキットの数々
- ・統合され、セキュアなクラウド接続環境

・ウェアラブル端末を始めとしたあらゆるIoT機器にRenesas Synergy™を積極拡販中。

3. 新ビジネスの開拓について

組込みシステムビジネスの取組み体制イメージ



3. 新ビジネスの開拓について

組み込みシステム開発室 発足

お客様と一緒に組み込み製品企画から
設計、開発、製造を一貫して対応します。
ターゲット：IoTのセンサー、エッジデバイス等

【事例】

自動車メーカー様向け工場設備機器



Novalux Japanは、当社の100%子会社です。

3. 新ビジネスの開拓について

【A I p l a y 誕生】

A I システム営業部 発足

イタリアの『ミラノサローネ国際家具見本市』にご出展された(株)サンワカンパニー社様のメインカウンターにA I p l a y が採用されました。



H.I.S渋谷店での導入例



次世代UI **AIplay**
浮き上がる画像と触らない操作


AIプレート
画像を空中に浮かび
上がらせる偏光ガラス板


Armadillo-840
ARM+Linuxの
組込みプラットフォーム




SmartAnalog
マイコン内蔵の
アナログフロントエンド


焦電センサー
レンズ不要、ガラス透過
小型・低背センサー


Armadillo-840で多彩な表示


焦電センサーで触らない操作


アーニス・サウンド・テクノロジーズ
「立体音響」を使用

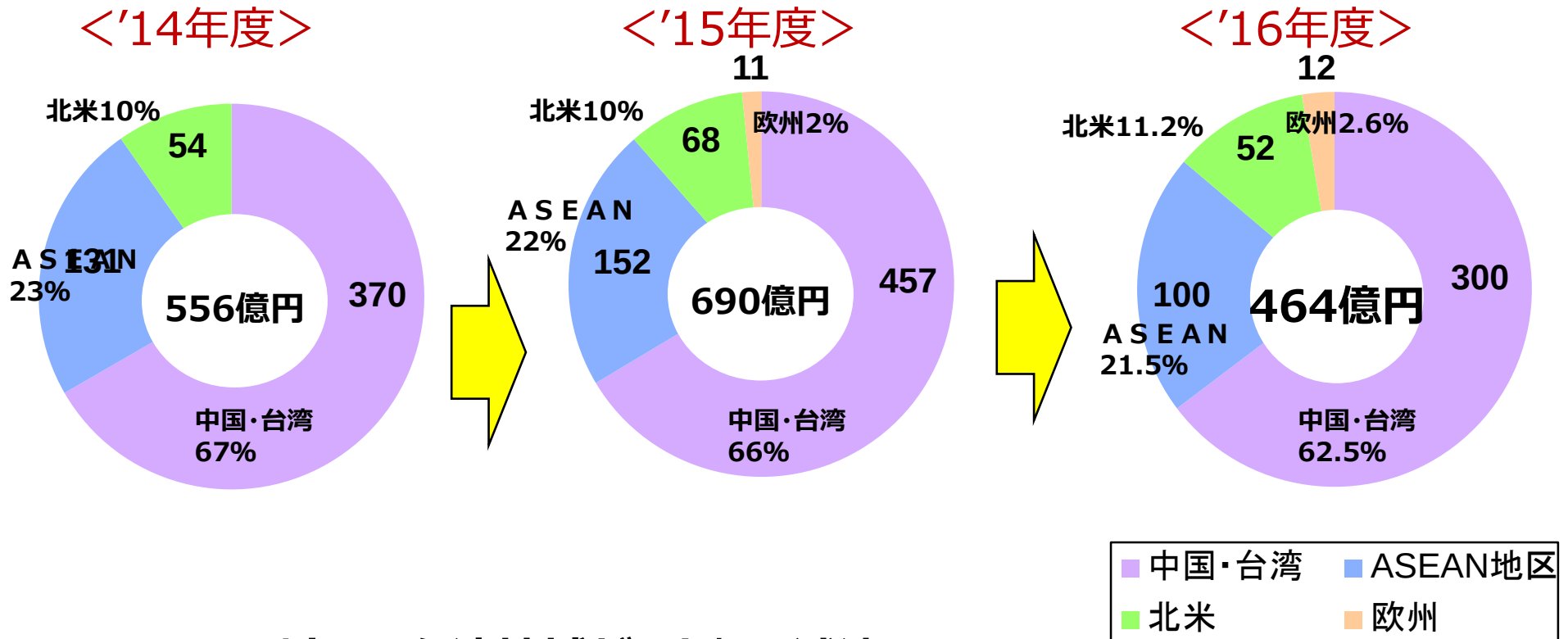

新光商事株式会社
Shinko Shoji Co., Ltd.



4. 海外ビジネスの状況について

【海外現地法人 地域別 売上推移 消去前】

(単位：億円・%)



◆ASEAN／中国・台湾地域が、大幅に減速。

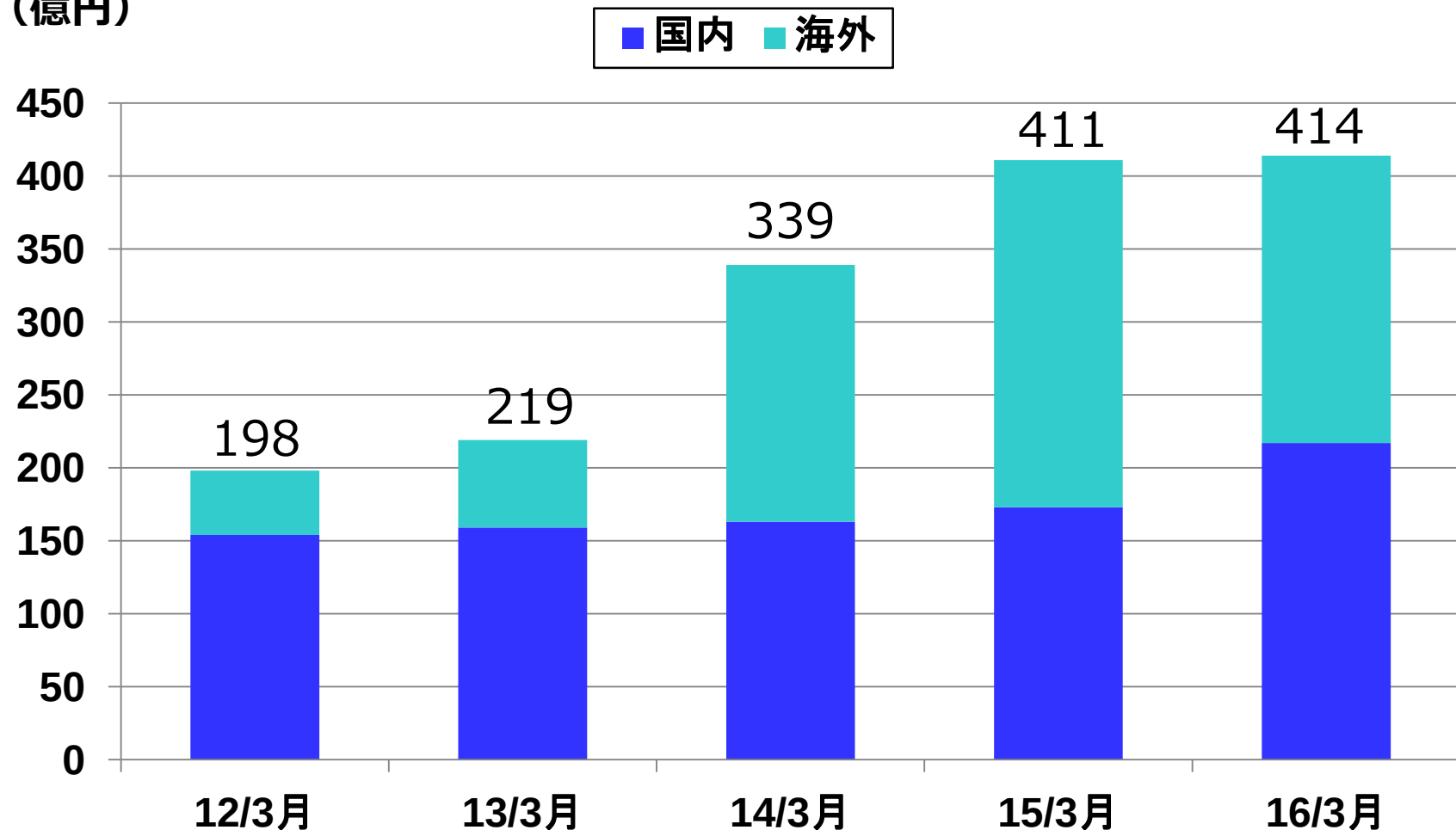
車載は堅調であった物のアミューズ関連及び、中国の景気減速により
大幅な減収となった。このため、次ページの取組みを実施し拡大を図る。

5. 車載・産業関連ビジネスへの取組み

【車載分野 売上推移】

目標：600億円

(億円)



5. 車載・産業関連ビジネスへの取組み

“LoRa”とは？

- ・欧州では実用化されている広域ネットワークの1つです。
- ・LoRaの特徴は、低速・長距離・低消費電力・秘匿性のある通信仕様です。
- ・特定省電力無線に属し、免許不要でどこでも通信可能。

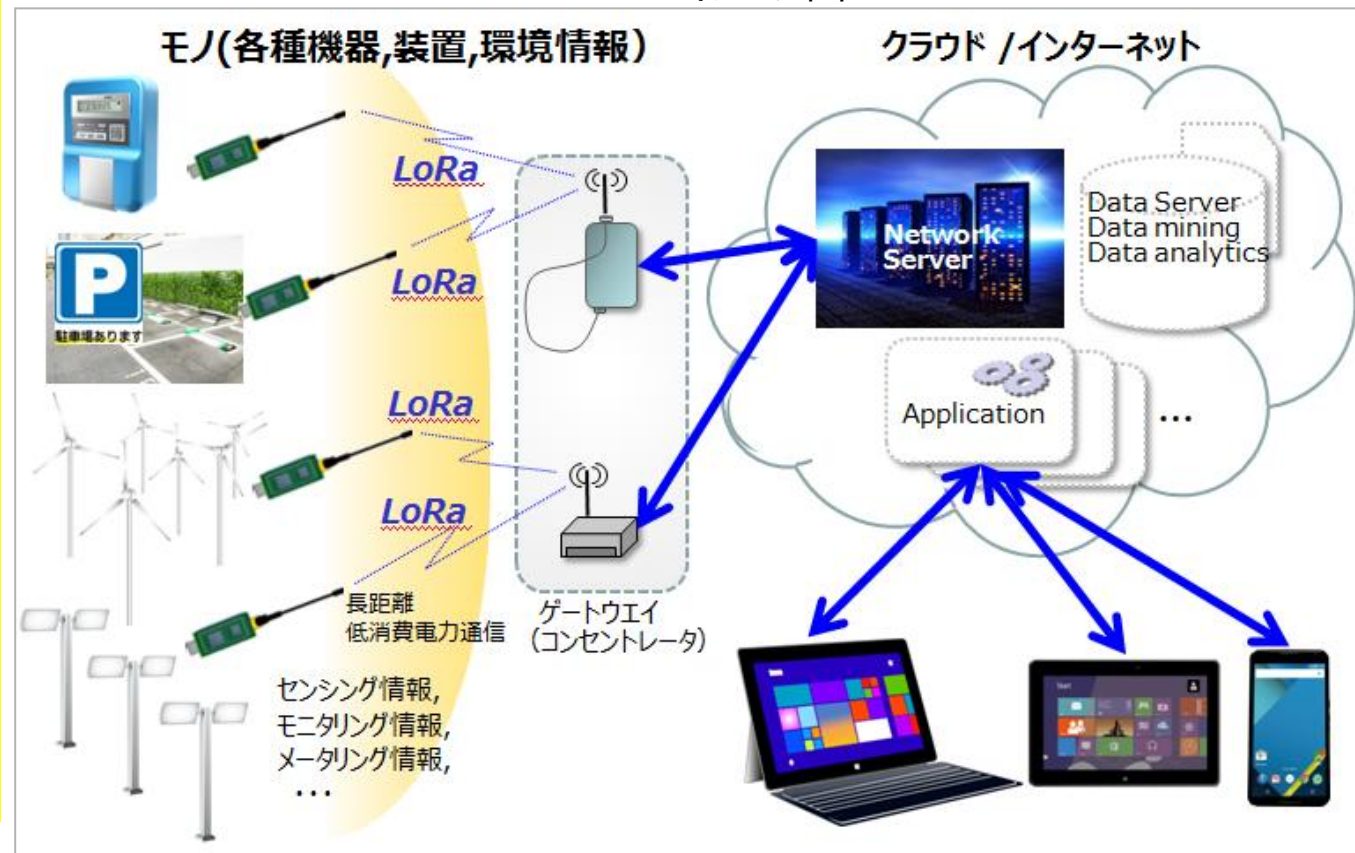
<欧州先行市場>

LoRa moduleの自社工場EMS提案中。

<日本市場向け>

欧州における先行整備環境をベースに、日本への移植、移行での早期立ち上げを目指す。

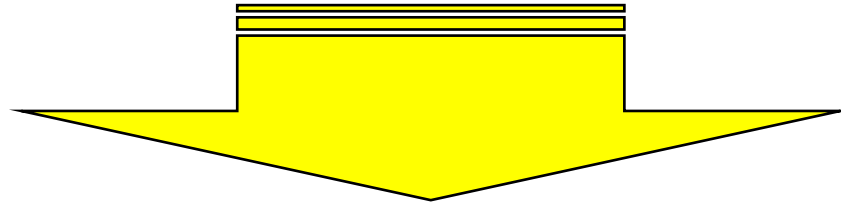
LoRaのIoTイメージ図



6. 娯楽機器事業の現状と見通し

【業界を取り巻く環境】

- ・パチンコ/パチスロの合計設置台数は前年よりダウン。
- ・パチスロの設置シェアが増加傾向。パチンコの1/2超に。
- ・新規店舗の大型化傾向が定着。小型店淘汰により店舗数は減少。



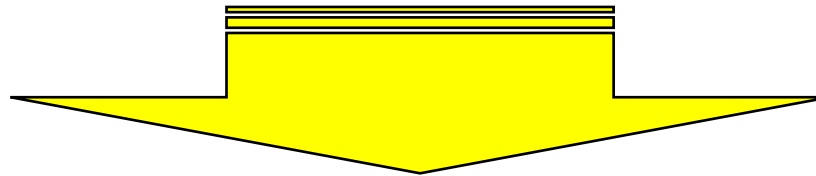
◆遊技機器メーカーの対応

- ・規制に準拠した驚きのある機器の新規開発
- ・リユース／リサイクルの更なる加速。

6. 娯楽機器事業の現状と見通し

【今期のポイント】

- ・リユース化の定着
- ・伊勢志摩サミットによる、娯楽機器業界の自主的な台の設置時期の考慮
- ・遊戯機における各種規則改正直後の需要の落ち込みからの回復期



◆当社の方針

娯楽機器業界に精通した商社として、お客様の新機種開発に貢献してまいります。

- ・業界標準部品としてお使いいただける商品の企画・開発・販売
- ・驚きのある商材を紹介
- ・リユース機へのビジネス参画形態の変化に対応

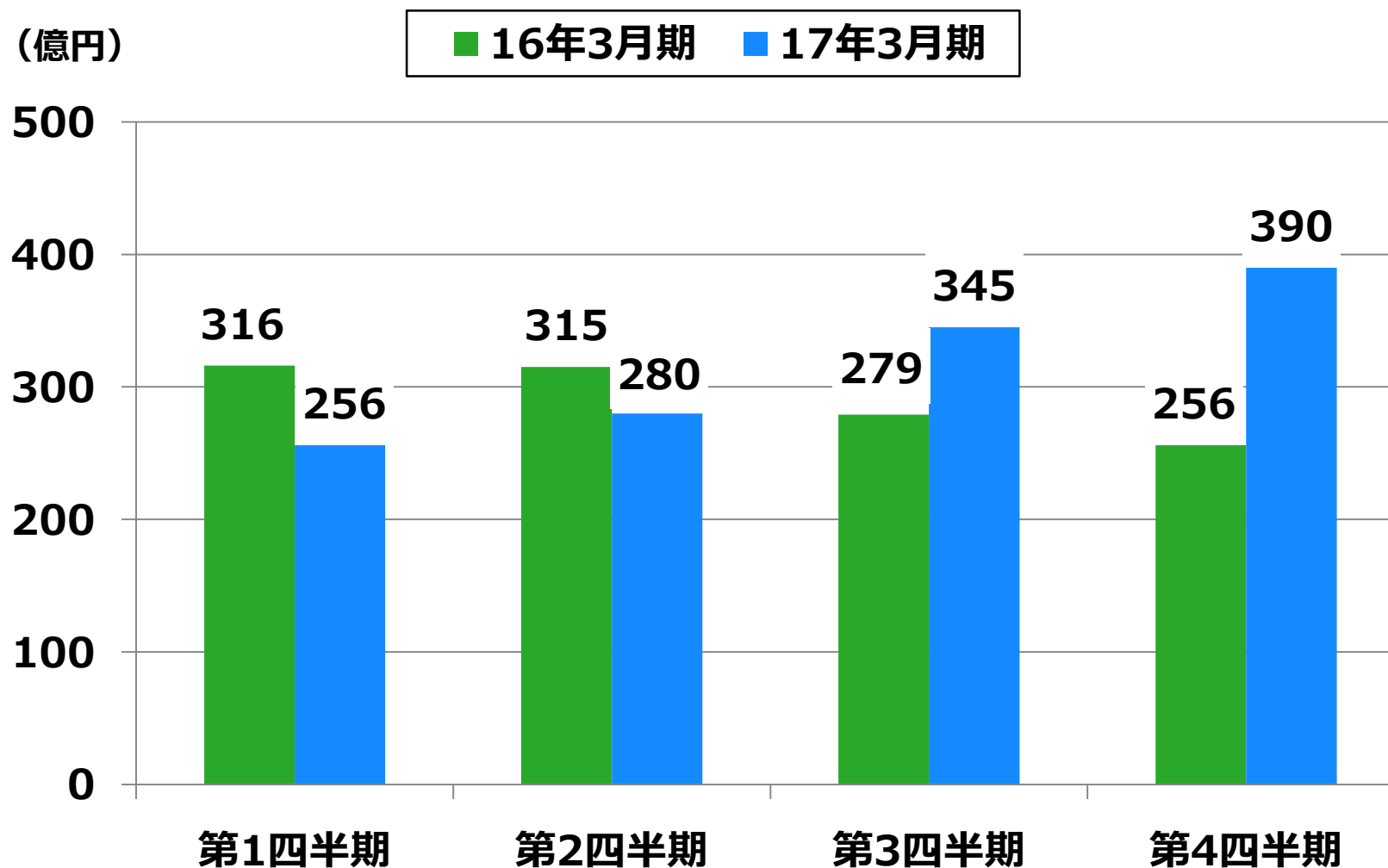
2017年3月期の見通し

通期業績見通し

(百万円)

	2016年3月期 実績	2017年3月期 見込	前期比	増減額
売上高	116,617	127,000	109%	10,383
営業利益	2,171	2,300	106%	129
経常利益	2,172	2,300	106%	128
当期純利益	1,768	1,500	85%	△268
1株当たり 当期純利益	75円53銭	64円05銭	-	△11円48銭

通期業績見通し（四半期別売上高）



株主還元について

- 1 株当たり配当金

	2017年3月期 予想
第2四半期	20円00銭
期末	20円00銭
年間	40円00銭

- 2017年3月期の配当性向62.4%予定。

ご清聴ありがとうございました。

連絡先

新光商事株式会社

取締役 正木 輝

企画室長 小林 直之

Tel: 03-6361-8062

Fax: 03-5437-8481

E-mail: t-masaki@st.shinko-sj.co.jp

nao-koba@st.shinko-sj.co.jp

住所: 〒141-8540

東京都品川区大崎 1-2-2

アートビレッジ大崎セントラルタワー13階

HP: <http://www.shinko-sj.co.jp>